

いのちを大切にする小田原へ  
希望と活力に溢れる小田原を  
市民が主役の小田原に

市民と一緒に考えた  
豊かな生活を実現する

# 8つの指針

## 1.市民の力を活かす市政

行政主体から市民が主役に。市政の仕組みを変え、市民の期待を実現できる市政運営を行います。「地域運営協議会」や「分野別市民会議」を設置します。

## 2.地域資源を活かすまちづくり

豊かな自然と歴史・文化の恵みを活かし、「小田原らしい品格のあるまち」「住みたいまち」「訪ねたいまち」を育てます。市民による「地域別まちづくり計画」の策定。

## 3.地域経済の強化

地場産業力・商店街活力・観光力をしっかり育て、全国に小田原ブランドをPRし、豊かな経済圏を育てます。「交流人口拡大プロジェクト」を始めます。

## 4.行き届いた医療と福祉

お年寄りから赤ちゃんまで、笑顔でいのちを支え合える「ケアタウン」づくりを進めます。「地域包括支援センターの拡充」「地域医療体制の安定化」を進めます。



# 新しい 小田原へ 加藤憲一

## 5.暮らしと防災・防犯

安全と安心を実感できる、持続可能な生活基盤づくりを急ぎます。「災害に強い地域コミュニティの育成」を核に、防犯体制づくりやライフライン総点検などを進めます。

## 6.豊かで質の高い教育・文化

地域みんなで子どもを見守る仕組みをつくり、小田原ならではの資源を活かした質の高い教育風土を育てます。「スクール・コミュニティ」づくりを進めます。

## 7.大切な自然環境の保全と育成

私たちの生存を支え、健やかな暮らしの舞台となる、豊かな自然環境をしっかり守ります。「市民による環境再生プロジェクト」を始めます。

## 8.市民と共に働く市役所へ

無駄を省いて徹底的に情報公開し、「市民と一緒に小田原を創る」市役所へ改革を進めます。地域の市民をバックアップする「職員の地域担当制」を導入します。

## 加藤けんいちプロフィール

1964年5月11日、小田原生まれ。小田原高校、京都大学法学部卒。経営戦略コンサルティング会社、民間教育団体、農業、オービックビル事務局長などを経て、現在有限会社あしがら総研代表。妻と子ども二人の4人家族。

おだわらを拓く力 加藤けんいち後援会  
代表／飯田和  
小田原市栄町2-13-1-2F TEL0465-21-5260  
powers@mbn.nifty.com FAX0465-21-5261

<http://www.katoken.info>

加藤けんいち 検索 詳細はホームページでご覧いただけます。加藤けんいち日記も更新中です。

## 若さと知性 全力で働く43歳、加藤けんいちさんに期待します



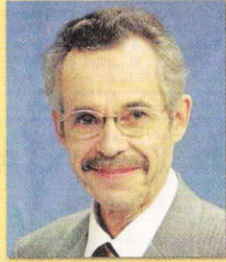
草山 昭  
報徳博物館館長

加藤さんの現場主義をふまえた新しい感覚と、磨かれた知性による構想力こそ、小田原にとって、今一番必要な力であると思います。迷途の小田原を「徳」をもって変革してくれる人物と期待しています。



鈴木 悌介  
(株)小田原鈴廣

純粋に小田原を愛する気持ちで、次の世代になにを残すべきか、市民と共に真剣に考えるリーダーが求められています。加藤さんは私利私欲がなく、どんな困難なことがあっても、しなやかな強さで乗り越えることができる人です。一緒にまちを元気にしていきます。



ツルネン・マルティ  
参議院議員

「いのちを大切にする小田原へ」のスローガンは、私の考えとまさに同じです。政治はなによりもまず「いのち」を支え、次代に受け継がせることを主眼にすることはなりません。「食と大地の安全」の大切さを知る加藤さん、がんばれ！

私は、障がいのある子もない子も、すべての子どもたちが輝ける小田原になって欲しいと心から願っています。加藤さんは子育て中のお父さんから、きつと教育の問題も実感としてわかってくれると思います。



「ひよこの会」会長 萩原美由紀

誰がなっても何も変わらないと思っていた小田原が、加藤さんなら変わると思いました。一方通行ではない、生活とつながる市政を望んでいます。

主婦 片山由美子

カトケン（加藤さんの愛称）の最大の魅力は、本気で我々市民の力を信じているところです。カトケンの描く小田原の未来像には生き生きと活動する市民の姿が欠かせません。私はその中の市民の一人になりたい。カトケンがんばれ！

洋菓子店経営 今屋健一

